

別記第5号様式（第15条関係）

入札参加資格要件審査結果調書

工事年度 工事番号 工事名 工事場所	
開 札 日	〇〇 年 月 日
最低価格入札者 (最高評価値入札者)	

【 共通要件 】

地方自治法施行令第167条の4に該当しないこと	適	否 (理由: )
建設業法第28条に基づく営業停止処分を受けていないこと	適	否 (理由: )
入札参加資格停止措置を受けていないこと	適	否 (理由: )
入札参加資格等の認定を受けていること	適	否 (理由: )

【 個別要件 】

入札に付した工事に対応する入札参加資格	適	否 (理由: )
総合点数に関する要件	適	否 (理由: )
同種工事の実績又は専門性の有無	適	否 (理由: )
配置技術者に関する要件(※1)(※2)	適	否 (理由: )
特定建設業の許可に関する要件(※3)	適	否 (理由: )
営業所の所在地に関する要件	適	否 (理由: )
	適	否 (理由: )
	適	否 (理由: )

※1【予定価格(税抜き)1億円以上の土木一式・建築一式・電気・管工事の場合】監理技術者を専任で配置できる者

※2【契約金額4,500(建築は9,000)万円以上で別途専任の技術者の配置を求めない案件】建設業法第26条に規定する専任の技術者を配置できる者

※3【予定価格(税抜き)7,000万円以上の土木一式・建築一式・電気・管工事の場合】建設業法に基づき、対象業種欄に示した特定建設業の許可を受けている者

【 確認結果等 】

上記のとおり最低価格入札者（最高評価値入札者）が 適格 ・ 不適格 であることを確認しました。

〇〇 年 月 日

確認者 所属 職・氏名

印

注1 審査項目は、適格・不適格のいずれかに○印を付し、不適格の場合はその理由を記載すること。

2 該当しない審査項目欄は、斜線により抹消すること。

3 確認結果等は、不要なものを抹消すること。